

発行日：2008.10.20 (Vol.10)
発行者：エネルギー・温暖化対策小委員会
施設部環境施設課
杉山 孝

2008年夏の省エネルギー対策効果について（報告）

本委員会では、皆様にクールビズの推進、冷暖房温度の徹底、待機電源のカットなど、節電対策にご協力をいただくとともに、共用部分の冷房運転時間の短縮や外濠校舎のエスカレータ停止時間を早めるなど設備面での省エネルギーをすすめてきました。

その結果、下記のとおり、大幅にエネルギー使用量を削減することができました。

市ヶ谷キャンパスエネルギー使用量 原油換算（単位KL）

| | 8月 | 9月 |
|-----------|--------|--------|
| 2008年度目標値 | 456.00 | 421.57 |
| 2008年度実績 | 390.00 | 407.10 |
| 百分率 | 85.53% | 96.57% |

多摩キャンパスエネルギー使用量 原油換算（単位KL）

| | 8月 | 9月 |
|-----------|--------|--------|
| 2008年度目標値 | 215.52 | 222.09 |
| 2008年度実績 | 202.18 | 219.32 |
| 百分率 | 93.81% | 98.75% |

※2008年度目標値は、2007年度実績マイナス5%で設定しています。

11月からはウォームビズが始まります。今後も、引き続き節電にご協力をお願いします。